



令和5年度

土地改良事業地区営農推進功労者表彰を受賞しました。

営農推進功労者
表彰とは

関東管内の国営及び営農土地改良事業地区で、土地改良事業により整備された圃場や水利施設の活用促進の為の取組や生産技術の向上、農業経営の改善のため創意工夫によって、他の模範となり、事業及び営農の推進に貢献のあった方々を表彰し、その功績を称えています。



荒川中部地区農業農村整備事業推進協議会

【営農検討部会】 花卉農家代表

深谷市 小林花卉 小林 孝之 氏

☆☆ ご紹介 ☆☆

小林さんは大谷地区で家業を引継ぎ小林花卉を運営されています。園芸家として鉢花・花苗の生産をしています。また、品種改良し種苗登録したオリジナル商品も多数あり新種の開発も積極的に行っています。代表作として「頭の良くなる花」としてブランド化されたカランコエがあります。今回の受賞となった理由は、揚水機場が整備されたことを契機に国営荒川中部用水に切り替え、各ほ場に給水栓を設置し適切な水管理で花きの品質が向上したこと、電照・シェード栽培技術の確立により多品種の周年出荷を実現したことで従業員の雇用の確立、独自ブランドの展開や品種改良により他社商品との差別化等の取組が評価され受賞となりました。



令和5年12月14日（木）^{しのぶ} 関東農政局にて表彰式を行い信夫関東農政局長から表彰状が授与されました。授与の後は受賞者と選考委員による意見交換会が開かれました。荒川中部地区からは初めての受賞となります。

